



動力内蔵クローラユニット (CuGo V3.0 ※)

小型車体にクローラ(キャタピラ)を実装
高い走破性と高いペイロードを実現。シンプル・低価格・高耐久

1ユニットあたり希望小売り価格(税抜き):99,000円(キット)、108,000円(組み立て済み)

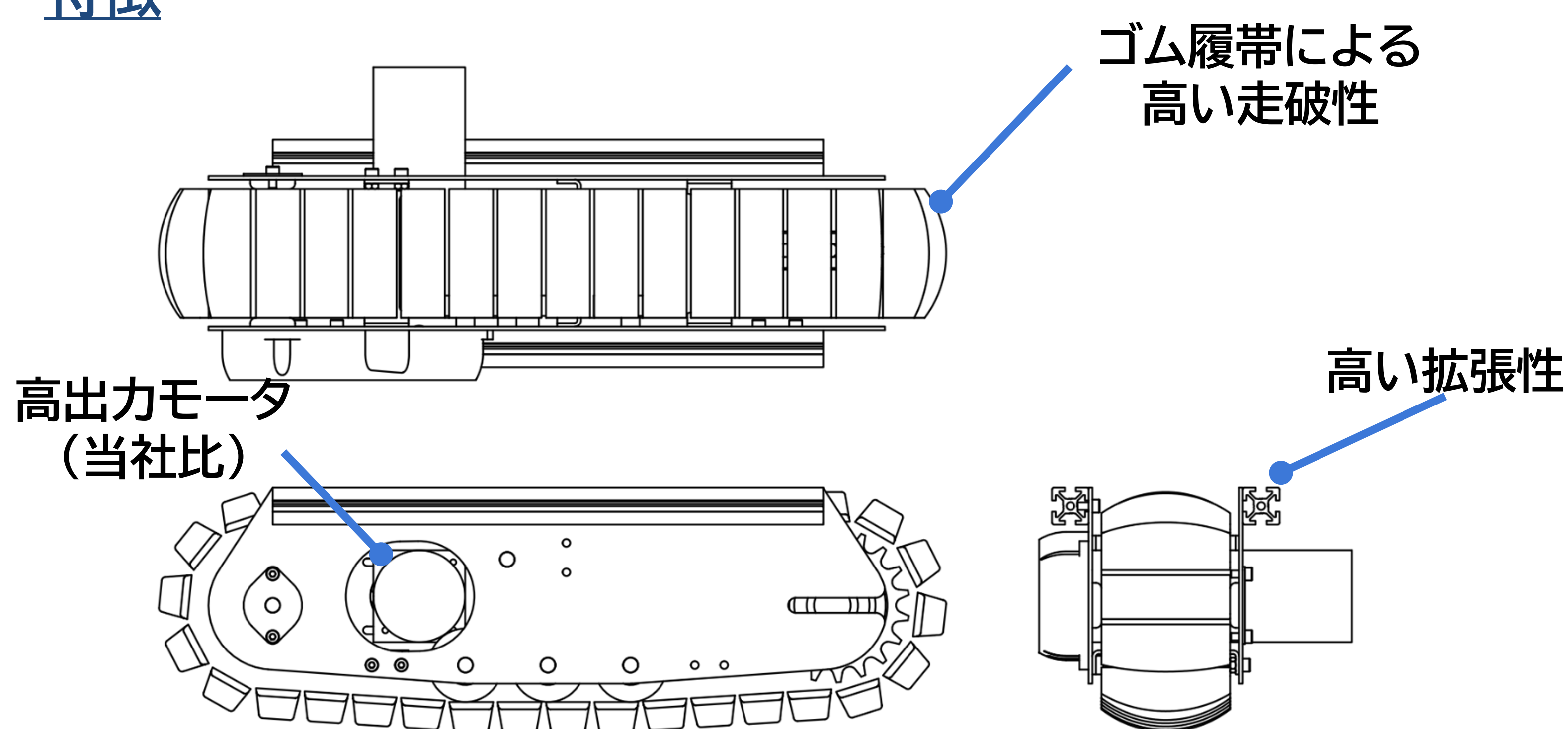
背景

- メカ設計に詳しくない人でも、新しいクローラロボットを即座に簡単に生み出せるようCuGoは開発されました。
- 汎用アルミフレームシステムを上部に配置することにより、誰でも簡単にアイデアを形にすることができます。
- さらに1ユニットごとに動力が完全内蔵されているため、これまでの概念を覆す拡張性を誇ります。

スペック

- サイズ 430×135 ×170mm
- 本体重量 5.2kg
- 耐荷重 直進時120kg、旋回時70kg
(2ユニット接続時)
- 走行速度 3km/h
- 動力 100W DCモーター
- 防塵・防水 IP65相当(水がかかっても走行可能)

特徴



利用シーン

- AIロボットを開発したいがオフロードを走行できるタイヤがない
- 現場の作業に合わせた運搬具を作りたい
- ○○を電動化したいが何から手を付けばいいのわからない
- レスキューロボット研究用途
- 学生の研究用に
- 機械の構造理解教材として

※名称変更のお知らせ

以前「CuBase」の名称で販売しておりましたが、同名の音編集ソフトが存在したため「CuGo」に変更いたします。資料によっては旧名称の「CuBase」で記載されているものもあるかと思いますが、「CuGo」と読み替えのほどよろしくお願いいたします。

